富山県SDGs宣言

社会福祉法人あかね会はＳＤＧｓの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

当法人は、「社会福祉および地域・社会貢献の観点から、子ども、高齢者、障害のある方、地域住民、はたらく職員が、分け隔てなく安心して生活できる環境づくりやまちづくりを実現する」ために、多方面から情報を収集・精査・協議し、これまでに様々なことを目に見えるかたちに繋げてきました。
社会福祉法人としての誇りをもって、ここにSDGs宣言をし、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、以下のことに取り組みます。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 障がい者グループホーム『あさひの家』を開設します。障がいのある方が地域で安心して「自分らしく生きる」ための支援や就労支援を行います。また、同施設内の地域交流スペースを子どもや地域の方が集える場として提供します。 【主な取組み】 既存の特別養護老人ホーム２施設、介護複合施設、地域連携室の運営に加え、新規事業として障がい者グループホーム『あさひの家』を開業します。グループホームとしての活用だけでなく、就労支援の場、放課後児童クラブの場、地域の方との交流の場としての運用の実現に努めます。	
2	【目標】 既に開所している企業主導型保育所・事業所内保育所の運営のさらなる充実のほか、「放課後児童健全育成事業」、「こども食堂(仮称)」、「配食サービス」の新規事業の実現にも力を入れていきます。そして、地域の子どもや高齢者にとって、便利で安全・安心なまちづくりを目指します。 【主な取組み】 地域の高齢者や子ども、はたらく親世代のニーズに応えるために、企業主導型保育『あさひキッズ(病児保育あり)』の運営の充実と「放課後児童健全育成事業(2022.4月開所予定)：目標21名受入」、「こども食堂：目標年24回実施」、「配食サービス：目標昼・夜各30食提供」の実現に努めます。	
3	【目標】 2024年までに、外国人雇用率を法人内職員数の10%にする。また、障害のある方を毎年1人以上雇用する。 【主な取組み】 誰もが働きやすい職場環境と福利厚生を整備し、全職員の活躍を推進します。また、フィリピン・モンゴル・ミャンマー・ベトナムの各機関と連携し、ＥＰＡや「特定技能１号」を持つ外国人、技能実習生を積極的に受け入れ、技能や資格の取得を支援していきます。	

2021年 8月 6日
企業・団体名 社会福祉法人あかね会
代表者名 理事長　栗林　実世治